日本農芸化学会創立90周年・
同中部支部創立60周年記念事業

公益社団法人日本農芸化学会中部支部　第170回例会

シンポジウム　「環境調和・食と農芸化学」

日時：平成26年7月5日（土）　13:00～
場所：静岡県立大学　看護学部棟13411講義室
主催：公益社団法人日本農芸化学会中部支部
参加費：無料

13:00-　支部長挨拶
　　支部活動報告

13:10-　**農芸化学奨励賞受賞講演**

石井剛志（静岡県大　食品栄養科学部）
「食品および酸化ストレス関連因子による生体タンパク質の翻訳後修飾に関する研究」

柴田貴広（名大院　生命農学研究科）
「脂質メディエーターに関する化学生物学的研究」

吉村和也（中部大　応用生物学部）
「植物Nudix hydrolaseファミリーの生理機能に関する研究」
（五十音順）

15:00- シンポジウム

地域の生態系機能を活用した農業生産
稲垣栄洋（静大農 フィールド科学教育研究センター）

ニホンジカ管理と持続的食資源としてのシカ肉活用をつなぐ最前線
横山真弓（兵庫県大 自然・環境科学研究所）

がんの発生と抑制に影響を及ぼす食事性因子
若林敬二（静県大 食品環境研究センター）

17:20- **懇親会**　（静岡県立大学食堂・有料）

問合わせ：河原崎泰昌（静岡県立大学食品栄養科学部）
TEL 054-264-5540, kawarsky@u-shizuoka-ken.ac.jp

世界農業遺産：茶草場農法（静岡県観光局提供）

静岡県立大学

世界文化遺産：三保の松原と富士山（静岡県観光局提供）

Chubu

最新情報・講演要旨等は中部支部HPでご覧下さい。
http://www.agr.nagoya-u.ac.jp/~jsbba/